

## 予 算 要 求 資 料

令和5年度12月補正予算 支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業振興費

### 事業名 肥料高騰対策機械等整備事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部 農産園芸課 ぎふ清流GAP推進係 電話番号：058-272-1111(内4116)

E-mail：c11423@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 105,000 千円 (現計予算額： 0 千円)

#### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
補 正 要求額	105,000	0	0	0	0	0	0	0	105,000
決定額	105,000	105,000	0	0	0	0	0	0	0

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

世界的な穀物需要の増加や、ウクライナ情勢の影響等により、大半を輸入に頼っている化学肥料の価格が、令和4年6月以降、著しく高騰しており、令和5年11月現在においても、価格の高止まりが続いている。

このため、肥料高騰の影響を受けている農業者等に対して、地域内肥料資源であるたい肥、緑肥、食品廃棄物等の活用による化学肥料の低減に必要な機械・施設の導入を支援し、化学肥料主体の栽培体系から転換を図り、経営体質の改善を進める。

### (2) 事業内容

化学肥料低減に向け、農業者等に対し、地域内肥料資源であるたい肥・緑肥・食品廃棄物等の活用に必要な機械・施設の導入経費を助成する。

### (3) 県負担・補助率の考え方

補助率：1／2以内

地域内肥料資源を活用し、化学肥料を低減する取組みを強力かつ緊急的に支援する必要がある。

### (4) 類似事業の有無

国庫事業：産地生産基盤パワーアップ事業（基金事業）

県事業：元気な農業産地構造改革支援事業費補助金

## 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	105,000	地域内資源の活用による、化学肥料低減に必要な機械・施設導入にかかる経費
合計	105,000	

### 決定額の考え方

財源については、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を充当します。

## 4 参考事項

### (1) 各種計画での位置づけ

- ・ぎふ農業・農村基本計画  
第6章(2)安心で身近な「ぎふの食」づくり
- ・岐阜県有機農業推進計画
- ・岐阜県みどりの食料システム推進計画

### (2) 他県の状況

- ・なし

### (3) 後年度の財政負担

- ・肥料価格高騰に対し緊急的に支援するため、単年度事業とする

### (4) 事業主体及びその妥当性

- ・事業実施主体：農業経営体等（個人、法人、農業組織、農業協同組合等）
- ・肥料高騰の影響を受けている農業者に対し、化学肥料の削減に向け、地域内肥料資源であるたい肥・緑肥・食品廃棄物の活用に必要な機械・施設の導入を支援することで、経営体質の改善を進めるものであり、その支援は妥当である。

## 県単独補助金事業評価調書

新規要求事業

継続要求事業

**(事業内容)**

<b>補助事業名</b>	肥料高騰対策機械等整備事業費補助金
<b>補助事業者（団体）</b>	農業経営体等（個人、法人、農業組織、農業協同組合等）  （理由） 輸入原材料主体の化学肥料から地域内資源の活用への転換を図る農業経営体等の取組みを支援するため。
<b>補助事業の概要</b>	（目的） 地域内肥料資源の活用による肥料価格高騰の影響を受けにくい農業経営への転換  （内容） 化学肥料低減に向け、農業者等に対し、地域内肥料資源であるたい肥・緑肥・食品廃棄物等の活用に必要な機械・施設の導入経費を助成する。
<b>補助率・補助単価等</b>	定率 （内容） 補助率 1 / 2 以内 （理由） 化学肥料の高騰は、農業経営を圧迫しており、地域内肥料資源を活用した化学肥料低減の取組みを強力かつ緊急的に支援する必要があるため。
<b>補助効果</b>	肥料価格高騰の影響を受けにくい経営体質に改善され、環境負荷軽減を含めた持続可能な農業の実現につながる。
<b>終期の設定</b>	終期 令和 5 年度 （理由） 当面の肥料価格高騰への対策のため。

**(事業目標)**

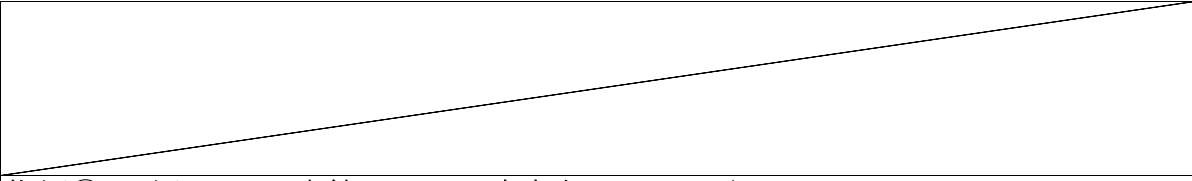
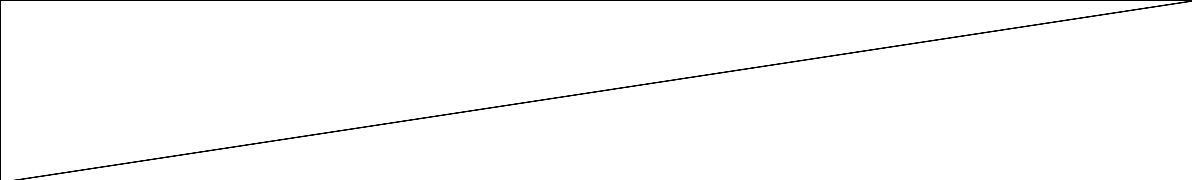
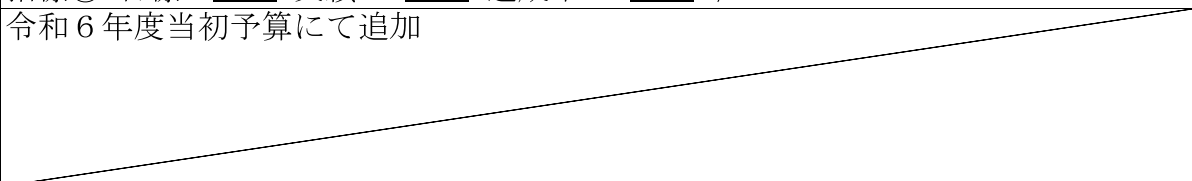
<p>・ 終期までに何をどのような状態にしたいのか                  農業経営体等が、地域内肥料資源の活用による化学肥料使用量の低減に取組み、肥料価格高騰の影響を受けにくい経営体質に改善する。</p>
--

**(目標の達成度を示す指標と実績)**

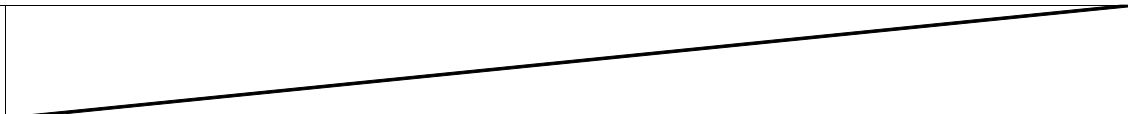
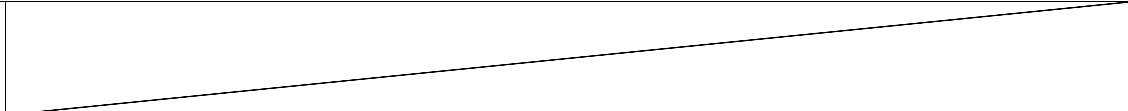
指標名	事業開始前 (R4)	R3年度実績	R4年度目標	R5年度目標	終期目標 (R5)	達成率
	整備した機械等の活用による地域内資源活用割合	0%	/	/	100%	100%

補助金交付実績 (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度
	/	/	/

(これまでの取組内容と成果)

令和 2 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 3 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	
	指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

(事業の評価)

<p>・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 3	<p>肥料価格の高騰が続き、農業者の経営を圧迫しているため、地域内肥料資源を活用するための機械・施設の導入を支援し、持続可能な農業経営への転換を図る必要がある。</p>
<p>・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり(単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり) 2：期待どおりの成果あり(単年度目標100%達成) 1：期待どおりの成果が得られていない(単年度目標50~100%) 0：ほとんど成果が得られていない(単年度目標50%未満)</p>	
(評価)	
<p>・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価)	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項 肥料価格高騰の影響を受けにくい経営体質への改善を図る必要がある。</p>
---

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 肥料価格高騰対策のため、単年度事業とする</p>
--